

# 新春町長対談 2022

対談日…令和3年12月28日(火)

## 町長 × 新成人

これから、社会を担っていく新成人の皆さん4人を役場に迎え、山下博一町長と「上里町」について語っていただきました。(敬称略)

**町長** 本日は、年末のお忙しいところ、またコロナ禍の状況の中、お集まりいただきましてありがとうございます。皆さんの対談を楽しみにしていました。皆さんの町に対する意見をお聞かせください。よろしくお願ひします。

### 上里町の好きなところ

**赤見** 自分はアウトドア好きで、上里町の「ほどよい田舎」が好きです。都会過ぎず、田舎過ぎないちょうどいいバランスが良いですね。交通の便もよく、都内に買い物に行くにも、趣味のアウトドアをするにも1時間位で行けるので暮らしやすいです。

**町長** 交通の便が良く、災害も少なく暮らしやすい。最高の町だと私は思っています。そういった強みを町外に向けてPRして人口増加に繋げていきたいですね。

**戸矢** 赤見君と似た意見になってしまっていますが、上里スマートインターチェンジ(以下、上里スマートIC)があることがいいところだと思えます。どこに行くにも気軽に利用できるのもとても便利だと感じています。

**町長** そうですね。上里スマートICの開通により、町民の方々や、

町外の方にとっての利便性が高まりましたよね。今年度「このはな芝生広場」が完成しましたが、今後も上里サービスエリア(以下、上里SA)周辺地区を町の中心的な観光拠点としてさまざまな整備を進めていきますので楽しみにしてください。

**菅原** 生活に困らないところが好きです。JR高崎線が通っていて家から大学に行くにも苦にならない。スーパーやコンビニが多く、遊びに関しても映画館があり、ボウリングやカラオケができる施設もある。すごく生活しやすいですね。

**町長** 生活していくうえで施設は揃っていますよね。映画館やスポーツジムには、秩父の方から来られる方もいるみたいですよ。

**立石** 大型のショッピングモールなど、大人だけでなく、小さな子どもも楽しんで過ごせる施設があるというのがいいですね。町外に出ることなく町内で完結できてしまうのが魅力です。

**町長** 町内で買い物することが多いんですか？

**立石** そうですね。ほとんどの物は揃えられるので町内で買い物することが多いです。

**町長** 生活の利便性と自然がバランス良く感じられることは上里町の大きな魅力ですね。

TATUISHI TIYUU

SUGAWARA AOTO

TOYA MOMOHA

AKAMI SOUSUKE



たつし ちゆう  
**立石 千侑**

すがわら あおと  
**菅原 碧斗**

とや ももは  
**戸矢 桃羽**

あかみ そうすけ  
**赤見 笙介**

小さい頃からスポーツが好きで、小学生からサッカーを始めました。将来は、体を動かす楽しさを教えられよう、スポーツインストラクターや教師など、スポーツを指導する仕事に就きたいと考えていて、大学でスポーツについて学んでいます。

東京の大学でエンターテインメントについて学んでいます。現在はコロナ禍でオンライン授業が続いていますが、日々課題等に取り組んでいます。芸能業界に興味があるので、将来は芸能界の裏方で働くかファッション関連、もしくは起業して社長になりたいです。

現在は大学生で、保育や心理学について学んでいます。将来は子どもや保護者の気持ちを理解し、寄り添える保育士を目指しています。趣味は小学生から始めたバレーボールで、今でも自分が卒業した高校のバレー部の練習に参加したりしています。

セメント工場で電気関連設備の保全担当として働いています。電気工事士の2種を取得していますが、高圧の工事ができる1種を取得するため、現在勉強中です。趣味は、釣り・キャンプ・スノーボードなどで、アウトドアが好きです。

**町長**

神保原駅は神保原村だった時代にできた駅なので、その名称が未だに使われています。私も同

**菅原**

JR高崎線の駅の中でも、神保原駅周辺は淋しいなと感じます。駅周辺が整備され、賑わいのある場所になることを期待します。また、駅の名称を「上里駅」に変更してほしいですね。駅の名前が変われば、町の知名度も上がると思います。

**町長**

そうですね。さまざまな課題がありますが、町内に高校ができれば多くの人の動きが生まれ、商業施設だけでなく、町全体の活性化に繋がると思っています。高校以外にも、幅広い世代が交流できる多世代交流施設を建設したいですね。地域の方々が集まり、気軽にコミュニケーションを交わせる憩いの場があれば、町の賑わいも活性化すると考えています。

**立石**

**神保原駅周辺の活性化**

**上里町に期待する1人1人**

町長が神保原駅北側のまちづくりに力を入れていられるとお聞きしたのですが、より多くの人が行き来する町になってもらうために、町内に高校ができてくれたらうれしいですね。学生が増えることで、町内の商業施設を利用する人も増えると思います。

**戸矢**

私の身近には、障がいを抱えている人がいます。上里町にも多くの障がい者や高齢者、子育て世代がたくさん暮らしていると思います。そういった方々が町内の道路で、手押し車やベビーカーを押しながら歩きづらさうにしていると、大きな道路だ

**道路整備**

**町長**

サービスエリアとしては有名ですが、「町」としての認知度はまだまだ低いですからね。

**菅原**

上里SAは全国的にも有名です。町をより多くの人達に認知してもらうためにも駅の名称変更も必要なことだと思えます。





**赤見**

車で町内を走っていて気になったことですが、カーブや曲がり角で見通しが悪い場所なのにカーブミラーが設置されていないことがあります。交通事故を起こさせないため、ドライバーにとっても安心・安全に走行できる道路にしてほしいですね。

**町長**

そのとおりですね。幹線道路の整備が進んでいる一方で、町民の方々から要望をいただいている生活道路の整備が追いついていないのが現状です。他県では児童がトラックにはねられて死亡した悲惨な事故が報道されました。あのような事故に遭わない、起こさせないためにも誰もが安心して利用できるような通学路も含め、生活道路の整備も進めていかなければならないと感じています。



**空き家活用**

**町長**

菅原さんは将来の夢のひとつとして起業も考えているんですね？

**菅原**

はい。自分が目指している目標のうちのひとつです。

**町長**

全国的な問題ですが、上里町でも空き家対策が求められています。空き家をコロナ禍におけるテレワーク施設として運用したり、宿泊施設やおしゃれなカフェにリノベーションするなどのビジネスに繋げていく。そんなことができないかと考えていました。そういった地方創生を絡めた事業を実施する若手起業家が町内から出てきてほしいと思っています。菅原さん、ぜひ起業して取り組んでみてくれませんか？

**菅原**

夢があって、実現したらすごくおもしろい話ですね。

**町長**

そうですね。ぜひ、菅原さんも皆さんも、高い目標と夢をもって将来を考えてみてください。

**菅原**

今回の対談で話したことが実現できるように頑張ってみます。



## 子育てと仕事の両立

**戸矢** 共働き世帯が多い環境ですが、そんな中でも、子育てと仕事が両立しやすい町になってほしいですね。子どもを預けられる時間ももっと長くなれば、保護者も安心して仕事に取り組めると思います。

**町長** 最近では早期の職場復帰で、0歳児の子どもを預ける世帯も増えてきています。また、決められた保育時間までに仕事を切り上げて子どもを迎えに行く保護者の方もいらっしゃるようです。町としては、できるだけその時代に合わせたパパ・ママ応援を実施するとともに、子育て環境の整備を行っていかねければなりません。

また、私は町内に雇用を生み出せる企業を誘致したいと考えています。上里町で働く場所を確保し、町内に住んでいただく。働く場ができることで子育て世代が増え、ニーズの高い子育て環境の整備も進んでいく。今はまだ種を撒いている段階ですが、芽が出るように準備を進めています。

**町長** 本日は貴重な意見をたくさんありがとうございました。成人式には私も出席させていただきますので、またそこで皆さんに会えることを楽しみにしています。  
それぞれの夢に向かって頑張ってください。

**成人一同** ありがとうございます。

## 対談後記

体験談を交えながら話していただいたので、将来を考えるうえで、刺激を受けるとともに大変参考になりました。

菅原 碧斗

普段当たり前のように生活し、日常を過ごしている上里町について改めて考えるいい機会になりました。

立石 千侑

最初は緊張しましたが、堅苦しくない雰囲気ですらリラックスして話せました。

新成人だけでなく、さまざまな分野の方との対談もぜひ企画してほしいです。

戸矢 桃羽

町長の考えを直接聞くことができ勉強になりました。

親しみやすく、気さくに話していただけて、緊張が和らぎました。

赤見 笙介



# 第68回上里町成人式



▲第68回上里町成人式実行委員のみなさん(写真右：上里中学校 写真左：上里北中学校)

1月9日(日)、ワープ上里で第68回上里町成人式が開催されました。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、式典を町内中学校校区単位で2回実施いたしました。

今年度も実行委員の新成人たちによって式典が企画・運営され、上里町では新成人対象者が町内で348名、町外からの参加受付者20名のうち、293名の新成人が式典に出席し、二十歳の門出を祝いました。

振り袖や紋付きはかま、スーツに身を包んだ新成人が集い、会場は華やかな空気に包まれました。式典はすべて実行委員の手で進行され、町長からの致辞や中学校時代の恩師からのお祝いの言葉、新成人代表による意見発表などが行われ、会場内は新成人たちの笑顔で溢れていました。

※都合により式典に出席できなかった方に記念品をお渡しいたしますので、2月10日(木)までに生涯学習課まで案内状を持参のうえお越しください。

問合せ：生涯学習課生涯学習係

【 ☎ 35 | 1 2 4 5 】



▲新成人代表意見発表  
(上里中学校)



▲新成人代表意見発表  
(上里北中学校)



## 重要なお知らせ

# 令和4年度（令和5年1月開催）以降の成人式について

令和4年度以降も20歳を対象に式典を開催します。

令和4年4月1日の民法改正の施行により、成人年齢が20歳から18歳に引き下げられます。

現在、本町が20歳を対象に開催している成人式については、飲酒や喫煙の年齢制限が無くなり、大人になることを意識できるだけのゆとりのある時期に開催することが望ましいと考え、近隣市町や県内の調査結果等を踏まえ検討した結果、令和4年度以降も、20歳を対象に開催します。

なお、令和4年度以降の式典名称については、今後検討を行います。

問合せ…生涯学習課生涯学習係 **【☎35-1245】**